

耳鳴り・めまい・難聴

両耳の聴力を失った 鍼灸師が自ら発見！ 突発性難聴の2大特効ツボを特別公開

アクア鍼灸療法 一掌堂治療院院長 藤井徳治

自然治癒力を高めれば 難聴は治せる！

私は、内耳や聴神経といった音を判別する器官に問題が生じる「感音性難聴」を20代の終わりに発症し、徐々に聞こえが悪くなっていきました。当時は、感音性難聴は治らないとされて、具体的な治療法は全く存在しなかったのです。

もちろん、難聴をなんとか改善するため、西洋・東洋を問わず、あらゆる治療法を試しました。しかし、両耳の聴力を失う結果となりました。
そんななか、私は、ご自身も

難聴でありながら鍼灸師をされている恩師と出会いました。そのかたに導かれるように、鍼灸師に転身して以来35年。鍼灸を活用して難聴を治したいと願い、研鑽を続けてきました。

そして、感音性難聴の大部分を占める突発性難聴を完治させる最初の体験例が出るまで、10年以上かかりました。

では、どうして鍼灸が難聴に効くのでしょうか。

例えば、どんなに気温が高くても、体温はほぼ一定です。また、ちょっと指先を切ってしまっただけには、白血球や血小板などが働くことで、いつの間

にか治っています。

こうした力を、免疫力、自然治療力などと呼びます。鍼灸治療は、人間が本来持っているこうした力に働きかけて、さまざまな症状を改善させるのです。

だからこそ、難聴を治すことも可能になったのでしょう。

治療を重ねるうちに、私は、難聴に効果的なツボを発見しました。それが、「突難1号」「突難2号」という二つのツボです（左ページの図参照）。

古来、難聴の治療に最も有効なツボとして使用されてきたのが「翳風」と「聴宮」です。翳風は、耳たぶの下で、あこ

の骨の後ろのくぼみにあります。聴宮は、耳珠（耳の穴の前側にある小さな突起部分）のすぐ前、口を開けるとできるくぼみにあります。

私は、長年の治療経験から、これらのツボとは別の位置に、突発性難聴をはじめとした難聴に有効と考えられる新たなツボを見つけたのです。

その一つが、翳風の5mm上、耳の後ろのくぼみの頂点にあります。もう一つは、聴宮の2cm下、耳たぶの下端です。

私は、この二つのツボを「突難1号」「突難2号」と名づけています。



※筆者紹介は166ページにあります。

藤井式オリジナル特効ツボ

首のコリをほぐすと
さらに効果がアップ！

私の治療院では、これらのツボの位置に鍼^{はり}を打つたり、次の来院時まで、円皮鍼^{えんひしん}(丸いシールの中央に、数mm程度の鍼^{はり}がついた物)を貼^はっています。

また、セルフケアとして行う場合には、それぞれの場所に、市販のチタンテープ(炭化チタ

ンを塗ったシール状のテープ)を貼^はってもらいます。チタンテープは、薬局で購入できます。テープを貼るのは、調子のよくない側の耳だけでけっこうです。もし、両方とも聞こえが悪い場合は、左右にもチタンテープを貼^はってください。

もし、チタンテープが入手できない場合には、ゴマや仁丹^{にんじん}などがその位置に当たるようにし

て、肌用テープで留めるという方法もあります。
2〜3日は、貼^はったままにしておきます。入浴時、そのままでかまいません。

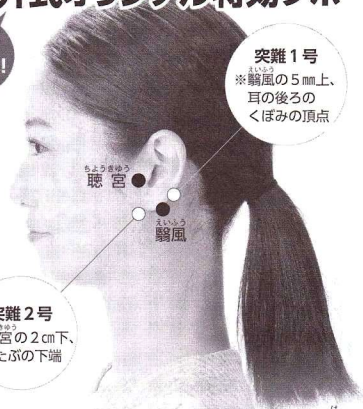
ただし、皮膚が弱いかたは注意が必要です。万が一、「皮膚がかぶれる」「かゆみが気になる」という症状が出たら、すぐに中止してください。

また、難聴にお悩みのかたは、たいいてい首の筋肉がこっているものです。特にコリがひどいのが、胸鎖乳突筋^{きょうさくじゆじゆきん}です(1-17ページの図参照)。

胸鎖乳突筋は、後頭部の乳様突起^{にゅうじやうとつぎ}と呼ばれる部分から鎖骨、胸骨までつながっています。顔を横に向けたときに首に浮き出る筋肉です。ここをストレッチしたり、指圧^{さしあ}したりしてもみほぐすこともお勧めです。

二つの特効ツボを刺激することと合わせ、胸鎖乳突筋をほぐせば、より大きな効果が期待できるでしょう。

難聴が大改善！



突難1号
※翳風の5mm上、
耳の後ろのくぼみの頂点

突難2号
※聴宮の2cm下、
耳たぶの下端

突難1号、突難2号に、市販のチタンテープを2〜3日貼る。ゴマや仁丹などがその位置に当たるようにして、肌用テープで留めてもよい。

※皮膚がかぶれたり、かゆみが出たりしたらすぐに中止する。

耳鳴り・難聴・めまいのムックを5人にプレゼント！

耳鳴り・難聴・めまいのセルフケアを紹介したムック本「耳鳴り・難聴・めまいを治す最強極意」(マキノ出版)を抽選で5名様にプレゼントします。ご希望のかたは、郵便はがきに左下の応募券をはり、住所、氏名、年齢、電話番号、今までに試して効果のあった健康法を明記のうえ、下記のあて先までお送りください。2019年8月15日の消印まで有効です。

※当選者は2019年11月号で、都道府県名と氏名を発表いたします。掲載に差し支えがある場合には、応募はがきにその旨をご記入ください。

【あて先】
〒113-8561 東京都文京区湯島2-31-8 マイヘルス社
『社快』編集部「耳鳴り・難聴・めまいのムックプレゼント」係



耳鳴り・難聴・めまいのムック
応募券
19